

## 1. あいさつ

岡村地区社会福祉協議会 会長 橋本康正

謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

一昨年は、大雨、大風の自然災害の威力に驚かされ、昨年は、未曾有の猛暑に見舞われ、地球温暖化という現象の怖さを、改めて思い知らされたところでした。ところが、昨年は、猛暑に加えて、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)という新たな恐怖が、世界中を駆け巡りました。そして、現在にいたっても、私たちを脅かし続けています。この感染症の出現は、あっという間に海を越え、国を越えて、地球上に広まるとともに、国同士の経済的・政治的な利害も絡まり、解決に向けてのもどかしさを生じさせました。まさに、グローバル化の負の一面が生み出した産物であり、状況とも言えるのではないのでしょうか。

様々な人々の英知と努力により、この状況は、克服されると信じておりますが、経済的な損失は、国の財政に大きな負担を生じさせ、ひいては全国民が担わなければならないこととなるでしょう。社会における弱者に、そのしわ寄せが、大きくのしかかってくることを懸念せざるを得ません。

いろいろな意味で、「福祉」の出番が語られることになりそうですが、国の福祉施策にすべて押し付けてしまうだけでは、解決には及ばないと思います。「共助」の視点で、何ができるのか、地域福祉の課題が、また増えてくるかもしれません。気をひきしめて、新年をスタートしましょう。

岡村地区連合町内会 会長 三澤繁次

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご家族お揃いで健康やかな年をお迎えの事とお喜び申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大のため、「3密」を避けることができず多くの事業を実施することができませんでした。

2月末の梅まつり以降、11月の文化祭・スポーツ大会まで、約9か月に亘り「身の安全」を優先せざるを得ませんでした。

今年は、1年延期の東京オリンピック・パラリンピック開催が予定されております。コロナ禍の影響を受けず開催されることを願ってやみません。

Go To トラベル、Go To イートが開始され、経済の復興が始まりましたが、是非コロナ禍に巻き込まれないよう注意し、ご活動下さい。

地区といたしましては、人の交わり・絆を推進するためコロナ対策を十分にとりながら事業の推進を図って参ります。顔の見える関係をつくり、「いざ」というときに共助活動ができるようにしておかなければなりません。

自治会町内会長研修会において、首都直下型地震(東京湾震度6弱以上)の起きる確率は、30年以内に42.1%と報告されました。

なお、今年から地域全体で「災害時要援護者」活動が開始されます。みんなで「住みやすい岡村」を目指しましょう。



## 2. 功労者表彰

○法務大臣表彰

・小島治夫  
保護司  
(第三自治会)

令和2年9月9日



○防犯功労者 令和2年9月17日 磯子公会堂  
磯子安全・安心まちづくり功労

・池貝紀昭 (第二自治会)

○自治会役員 区長感謝状 令和2年10月20日

・齋藤康子 5年以上・退任 (第一自治会)  
・佐藤照男 5年以上・退任 (第二自治会)  
・大湖和子 20年以上在職 (第二自治会)  
・小島和子 20年以上在職 (第三自治会)  
・御子柴よ志子 20年以上在職 (第三自治会)  
・磯野キヌ 20年以上在職 (第三自治会)



岡村地区  
10月連町会  
にて

○横浜環境行動賞 令和2年10月28日

清潔できれいな街づくり推進者

・道土井亨 (第一自治会)

永年在職者 15年

・道土井亨 (第一自治会)

・鈴木敏彦 (第二自治会)

## 3. 令和2年度 岡村地区・主な活動報告と計画(7月～3月)

・広報紙「おかむら」36号発行	7月1日【実施】
・第28回児童交流「池田町・山と緑の体験交流」	【中止】
・7月～8月ラジオ体操、愛パト	【中止】
・各自治会夏まつり・秋まつり	【中止】
・自治会敬老祝賀行事開催	9月21日【実施】
・通学路清掃	10月3日【実施】
・第23回防災親睦健民祭	10月4日【中止】
・第21回文化祭・チャリティバザー	11月7・8日【実施】
・岡村地区スポーツフェスティバル	11月8日【実施】
・地区社協評議会・諸団体報告会	【中止】
・和風作り〈西部連合自治会館〉	12月13日【実施】



活動報告と計画 続き

・クリスマス会	〈西部自治会館〉12月20日	【実施】
・「高齢者の集い」	〈西部自治会館〉12月20日	【実施】
・西部連合「年末夜警」	12月29日	【実施】
・広報紙「おかむら」第37号発行	1月1日	【予定】
・凧揚げ会	〈岡村公園野球場〉1月4日	【予定】
・七福神めぐり	(個々に巡拝)	【団体巡拝は中止】
・山王台小学校防災拠点訓練	1月10日	【中止】
・岡村小学校防災拠点訓練	1月16日	【予定】
・新春書初め会	〈西部自治会〉1月17日	【予定】
・岡村中学校防災拠点訓練		【中止】
・梅林ライトアップ	2月26日	【未定】
・第27回梅まつり	2月27日	【未定】
・防災スマイリングフェア	3月7日	【未定】
・中部自治会「桜まつり」		【未定】



京急 ↑  
ストア裏

藤の木中前 →

↑  
岡村公園

4. 岡村地区活動報告 (令和2年7月～12月)

○敬老祝賀行事

9月21日

・泉谷自治会 満75歳以上の244名に、敬老祝賀の品を贈りました。



・笹堀菱興団地自治会 米寿3人・喜寿6人の方々に祝い金を贈りました。

・岡村住宅自治会 9月20日 岡村住宅集会所 70歳以上123名の方に祝い品を贈りました。



・岡村西部連合自治会 77歳以上の該当者は第一266名、第二248名、第三123名です。コロナ感染防止上、自治会ごとに30分間隔で集合してお祝い品お届け。お祝いを受ける方からは、逆に元気を戴きました。

○通学路清掃 10月3日

参加者は自治会関係者で64名。新型コロナウイルス感染防止のため、児童生徒の皆さんは不参加でしたが、開会式に岡村小学校の斎藤校長先生が挨拶に駆けつけてくださいました。



岡村小 桜道 ↑

○第21回文化祭

11月7日・8日

例年の会場である藤の木中格技場から、西部連合会館に会場を移し、規模を縮小して開催しました。新型コロナの影響で、出店作品への影響を懸念しましたが、出展作品数172点、出展者数161人、来場者数149人と、年度初めての地区レベルの行事としては、まずまずのものとなり、安堵するとともに関係者に感謝した次第です。







**○地区社協福祉バザー** 11月7・8日

例年西部夏祭りに開催していたものを、文化祭と同日程で、西部連合会館にて開催いたしました。  
売上額 24,520円

**○地区スポーツフェスティバル** 11月8日

コロナ禍の中、感染症対策(検温・消毒・マスクの着用)を徹底して、スポーツフェスティバル(グランドゴルフ・輪投げ)が実施されました。

参加された皆さんも、久しぶりに体を動かして楽しい行事となりました。



グランドゴルフ  
優勝・泉谷自治会  
2位・岡村西部第3  
3位・岡村住宅



輪投げ  
優勝・岡村西部第2  
2位・岡村西部第1  
3位・岡村中部



ホールインワン賞  
・道士井(岡村西部第1)  
・本庄(泉谷自治会)  
・佐藤副区長  
表彰式 ↓



**○和風作り**

12月13日

6名のお子さん(4名の親御さん)の参加で、日本和風の会横浜支部鈴木会長の指導で2時間かけて作りました。凧は上総地方の伝統凧で上総とんぼとも呼ばれて大漁の時に着る半纏をかたどった「袖凧」<そでだこ>。



**○クリスマス会**

12月20日

今年は青少年指導員会が共催品を提供、菓子和風船と一緒にプレゼント。小学生以下に限定でしたが参加は58人でした。



**○暮れの高齢者の集い**

12月20日

西部連合会館で、一般29名、来賓8名を迎え、開催しました。講話は無し、演芸は2組(落語、津軽三味線)、ビンゴに代えて抽選会、お弁当等はお持ち帰りしてもらいました。





## 5. 岡村地区諸団体の紹介コーナー

### ○岡村地区保健活動推進委員会

保険活動推進委員会では、推進員が健康づくりを自ら実践し、周囲の人に広め、地域全体で健康づくりを自ら実践し、周囲の人に広め、地域全体で健康づくりに取り組む活動を行う「地域健康づくりの推進役」で、各自治から推薦され、市長によって委嘱された18人で活動しております。

岡村での活動は、独自の「健康体操」「ウォーキング」「がん検診・特定健診の普及啓発」、区役所の「赤ちゃん教室」、地区社協の「高齢者の集い」、地区スイッチONの「健康講話」「歴史散歩」等、さらに、区内の各行事に参加協力し、色々な活動を行っております。

令和2年度は、例年と違い新型コロナウイルス感染で、各種行事、活動の自粛や緊急事態宣言等により約半年間活動を自粛してきましたが、その間、活動再開に向けて検討を行い、先ず私たち推進員のみで実践することとし、9月「健康体操」、11月「ウォーキング」を行い、再開時には、感染対策【非接触での検温・感覚を保つ】を行いながら、10月から「健康体操」、年明けには「ウォーキング」を計画しておりますので、多くの皆様の参加をお待ちしています。



↑ 10月の健康体操

\*健康体操は毎月第二水曜日の午後1時～2時30分



↑ 11月のウォーキング

### ○岡村地区家庭防災員

家庭防災員は、平成13年度からは男性も委嘱され、「自助」から始まった「地域防災の担い手」の活動が幅広くなりました。地域の皆様に身近な消火活動と、火災予防に関心を持ってもらうため平成27年9月1日に『女性消火隊』が発足しました。(現在の女性消火隊はメンバー7名・サポーター12名)

軽可搬式ポンプ使用の初期消火活動は、コロナ禍で訓練の機会がありませんでしたが、メンバーの確保と技術向上などを今後の課題として進めます。



TVKで放送された  
← 女性消火隊

防災訓練で  
防災食を配布 →



↑ 机上での防災訓練「クロスロード」

## 6. 災害時要援護者支援事業について

昨年12月に磯子区と岡村地区6自治会の間で「災害時要援護者名簿」の提供に関する協定が締結され、支え合い事業として活動開始に向けて準備を進めてきました。

各自治会で要援護者支援事業従事者を選定し、7月に区役所担当より個人情報保護に関する研修を受けました。10月に要援護者名簿が各自治会長に開示されています。

身分証明書(下の図参照)を携行した各自治会の要援護者支援事業従事者2名が1組で、要援護者を訪問して「個別記録票」に個人情報と災害時支援の要望を聞き取り記録して災害の際に備えることとしています。現在は要援護者訪問を実施中です。

中部自治会では、6自治会に先駆けて本事業が活動しており、「災害時要援護者名簿」への登録人数が年々増加して、本事業が着実に進行しています。

支援係はこの身分証明カードを身に付けています ↓



### 個別記録票記載内容

1. 緊急時連絡先
2. 日常の服用薬・持病
3. 掛かり付け病院
4. 主治医
5. 緊急時医療キット有無
6. 障害者支援連絡先
7. 障害状況
8. 本人要望事項等
9. 特記事項配慮事項
10. 担当民生委員・担当支援事業従事者名